10月12日 水曜日 11日発行
昭和30年 西暦1955年
発行所 内外タイムス社
東京都中央区銀座3の5
電話 代表 京橋(56)8646番
直通 販売(//)0437 広告(//)3995
編集局 港区芝金杉川口町13
電話 代表 三田(45)8136番
振替貯金口座 東京170071番

内外タイムス
THE NAIGAI TIMES
第3245号 (昭和24年6月27日第三種郵便物認可・昭和24年5月27日国鉄特別扱承認 第232号)
(中華郵政台字第637号 … 第0136号)

天気予報
今晩 北東のち北西の風強く雨のち曇、夜更けて回復。
明日 北西の風晴。

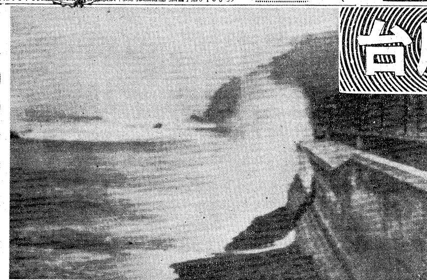
あすの暦
10月12日・水
旧 8月27日
月齢 25.9
日出 前 5.44
日入 後 5.11
月出 前 1.55
月入 後 2.54
満潮 前 2.00 後 3.15
干潮 前 8.55 後 9.25
(中潮)

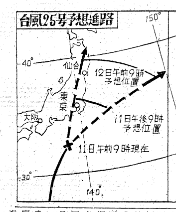
台風25号

房総南沖を東進?
東京、今夕七時ごろ接近

【中央気象台十一日正午発表】台風二十五号は東京の南々西およそ二百六十キロにあって毎時三十二キロの速さで北東に進んでいる。このまま進めば今晩七時ごろ房総半島付近を通過し、東京地方では次第に暴風雨圏に入る見込みである。雨量は百ないし百五十ミリに達する見込み。

台風二十五号は十一日午後関東、東海一帯を暴風圏に巻き込みながら房総沖を東へ抜ける公算が強い最悪の場合は関東上陸の恐れも残っている。東京には今夕七時ごろ最も接近する。すでに正午前から関東南岸は暴風圏に入り、十五メを越える強風と強い雨が降りはじめた。東北地方南部、北陸、近畿地方でもところにより強い雨が降っている。大島では午前十時までに百四ミリ、八丈島では七十四ミリの豪雨を記録、熊谷測候所は午前九時埼玉県下に洪水注意報を発令した。台風はこのまま勢力を保ちながら関東南岸を襲う恐れが多い。風速は海上で三十メ、陸上で二十メ位に達する見込みだが、雨による被害の恐れの方が強く、平地百ミリ、山間部では二百―三百ミリの豪雨が予想されている。建設省では関係各県に水防対策の万全を期せとの指令を出したが、一方仙台管区気象台の観測では十一日夕房総半島をかすめ、三陸沖へ抜ける懸念が強まっている。十二日朝には太平洋岸に沿い、金華山近くまで北上する進路を推定、福島、宮城両県の太平洋沿岸地域の警戒を望んでいる。


丈余の高波に襲われた東海道本線由比―興津間の線路(共同電送)



東京地方に 暴風雨警報

中央気象台は十一日正午東京地方に次のように暴風雨警報を発した。

東京地方は暴風雨になるだろう。台風二十五号は東京の南々西約二百六十キロにあり、毎時三十二キロの速さで北々東に進んでいる。このまま進むと今晩七時ごろに房総半島付近を通過する。東京地方では次第に暴風雨圏に入る見込み、海上の風速は三十メ近く、沿岸地方でも二十五メ、陸上では二十メ位に達するみこみ。雨量は百―百五十ミリの見込みで河川は増水し、低地は浸水して災害を起す恐れがあるから厳重に警戒する必要がある。

前例のない十月台風の関東襲来

【解説】十月の台風で関東接近は珍しくほとんど前例がない。関東を襲った戦後の大きな台風は二十二年九月のカサリン、二十三年九月のアイオン、二十四年九月のキティの三台風。いずれも大きな被害を与えた。カサリンでは利根川の栗橋が決壊、死者、行方不明千九百十名をだしている。二十四年以後では昨年九月十七、八日の十四号台風が東海に上陸、東京をかすめたが大きな被害はなかった。十月台風というだけでは珍しくないにしてもコースはきまって九州や西日本。戦後では二十年十月九州内南部を襲った阿久根台風。二十六年十月九州に上陸したルース台風などもそうだ。二十五号は季節遅れ、コースの点でも"異常児"秋型だ。だいたい台風の典型的なコースはマリアナ群島付近に発生、北西に進んで琉球付近で向きを変え本土を襲うのが普通だが、二十五号は沖ノ鳥島付近に発生まっすぐに北上、関東に接近するというコースをとっている。

比側、応諾の意向
外相 けさ首相に報告
八億ドル案の内容変更


上 鳩山首相 下 重光外相

重光外相は十一日午前八時すぎ音羽の私邸に鳩山首相をたずね日比賠償、日ソ交渉など当面の外交問題について報告、用談した。席上外相は日比賠償について『八億ドル案の内容変更についてフィリピン側もこれに応ずる意思があるようだから、順調に進むものと思われる』と報告した。そのほか外相は芦田均、佐藤尚武氏ら外交界の長老との懇談内容および吉田・重光会談のいきさつについてもあわせて首相に報告した。

鳩山首相談 重光君から外交問題一般について報告をきいたが、とくに日比賠償については八億ドル案の内容変更をフィリピン側に申し入れていたところ、向うもこれに応ずる意思表示をしたということで話し合いは順調に進むものと思っている。変更は五億五千万ドルと二億五千万ドルを分けて二本建てとし、五億五千万ドルのうちの役務、資本財などのバランスを操作するもので、総額八億ドルはそのままである。また日ソ交渉については野党三党首訪問をいつやるか、まだだれが訪問するかなどについても話し合ったが、私としては松本全権一人でいいと思っている。できればきょうの閣議で相談して決めたいと思う。時期は松本君が郷里から帰京する二十日すぎになると思う。

両社の申入れは見送り "松本全権報告"

根本官房長官は十一日の閣議に先だち首相官邸で鳩山首相と会い、『日ソ交渉について松本全権から報告を聞きたい』との両社の申入れについて協議した結果、松本全権が十三日に広島に帰郷するので当分見送り、松本全権帰京後に持ち越すことにした。首相の意向としては日ソ交渉の報告だけなら首相、外相が出席する必要はないとし松本全権ひとりに報告させる考えのようである。

両社 統一の総仕上げ

政界再編成の"原子力"と目される両派社会党統一の大会を十三日に控え、十一日朝来活発な仕上げ工作が両派関係者の間で取行われている。

まず右派では午前九時半から衆議院第一会館で河上、浅沼、伊藤の党三役会議を開き、統一社会党の首脳陣七役七局長のポストの割りふりにつき右派としての態度を協議、さらに午前十時から同所で中央委員会を開き、十二日の解党大会、十三日の統一大会に臨む準備工作を終える。一方左派は午後一時から院内で府県連代表者会議を開いて中央の統一方針が地方に徹底するよう要請するとともに統一に関する地方側の具体的な要望を聞き、早くも中央の統一から地方の合体へ第一着手を行った。

統一問題の最終難関とみられる役員の割りふりについては正午から院内で左社佐々木、安平、右社三宅、三輪の四者会談を開いて協議に入った。

かくて衆参両院をあわせて議員数二百二十四をようする第一党(民主党二百十、自由党二百七)を生み出し、また衆議院のみでは百五十五の議席をもつ第二党(民主党百八十五、自由党百十七)を生み出す統一の体制を急いでいる。

粋人酔筆
奇妙薬の話

三年くらい前、北海道の人だったと思うが、掌の内側に十本位の毛が生えた女性があり、診察した医者が驚いたらしいが、これくらいならともかくとして、世の中にはとんだ病気があるものだ。『黒毛舌』(こくもうぜつ)も奇病の一つだろう。当時その話を聞いた私も、いささかあきれたものである。

秋田県能代市大町の某歯科医のところへ治療に訪れた青年の口を開かせたところ、舌のまん中に毛が生えているのでビックリ仰天した歯科医は、早速東京歯科大学に報告し、おチエを拝借に及んだところ、文献によって『黒毛舌』という珍病であることが判った。

この実例は世界でも非常に珍らしい病気だといわれている。その毛は、切っても次々と生えてくるが、物を食べるとき舌ざわりが悪いだけで、健康には別に、どういうこともないそうだ。無礼な話だが、キッスでもしようものなら、相手がずいぶん驚くことだろう。毛虫でも食わされたと思って、飛び上るに相違ない。

人間の美に対しての感覚は、その人々によってさまざまである。非常に毛深い女を情が細かくて美わしいと礼讃する人があると思えば、一方では、冷たんで乱暴家だと称する人もある。また、あるべきところに毛の無い女を『かわらけ』といい、これを非常に嫌う人がある。と思うと反面、この種の人を探し当てて『けがない』(ケガがない)とご満悦の御仁もある。一体にこれを嫌うのは株屋さんで『もうけがない』と解釈されるのだからだそうである。

そうかと思うと、ご丁寧にも、当然あるべき処に、一本の毛も生やさぬをもって、神に奉仕することが、最上の徳であり、神に仕える極めづきの美人である、と考えている回々教(フイフイ教)の信者もいる。その有名な脱毛の方法を、日置博士の説によると、硫黄と硝石炭を等分によく混ぜて、薔薇水でベトベトにしたものを部分に塗ってから、かるく洗い落す方法を用いているのだそうである。

日本人は概してマレー、蒙古族と同じように毛の少ない民族である。古代においても、平安朝時代には女性はもちろんのこと男性まで、わざと眉を剃りおとし、カキ眉にしたものであり、嫁入りするときには眉を落して青々とさせているのを濃艶とされていたのだそうだ。しかし下部の毛はあきらかに性に関係していて、装飾的な意味ばかりでなく、男性の注意を性器にひきつけることとは原始時代からのなごりである。衣類のなかった時代であり、とすれば表札の役目をしたとしても不思議はない。完全に隔離された今日でも、それを好む男たちは、さも自慢らしく、ジャングルにたとえたり、稗(ひえ)といったり、茶碗にたとえて喜び合っているのである。それだけに、昔はとくに女性に多いといわれる『かわらけ』はさすがに気に病んだとみえて江戸時代には毛生薬が盛んに販売されたという。

これについて面白い話がある。当時、三味線の女師匠が無毛で悩んでいた。美人に生れながら恥かしいため結婚を断って、芸一筋のアジケない生活を送っていた。ある日、浅草弁天祭に出掛け、おまいりを済ませての帰り道に、声をからして叫んでいる香具師を見て歩いていると、その中の『奇妙薬、毛生薬』の看板が目についた。

ものはためし、早速五文を払って買い求め、その夜から欠かさず、指先に薬をつけて塗り込んだ。ところが、二日たち、五日過ぎするうちに、無かった処に黒々とばかり生えてきた。オマケに効力絶大なその薬がわざわいして、塗るとき使った指先にまで生えそろった。悲喜交々の女師匠は効能書を読んだ。『この毛生薬を御つけなされ候ときは、こよりにておつけなさるべく候。もし指にておつけなされ候えば、指先へ毛生え申候』とあった。医学の進歩に伴って、今では植毛術が盛んになり、この手術によって、婚期にある無毛の人々の悩はほとんどない。



財界春秋
大御所夫人の横顔 三鬼陽之助

私は三日前、暫くぶりで名古屋に来、中京財界の代表者たちと会っている。いわゆる材料集めである。会った主なメンバーをあげると、トヨタ自動車の石田退三社長、中川副社長、日本碍子の吉本熊夫社長、野淵専務、日新通商の岡本藤次郎社長、トヨタ自動車販売の神谷正太郎社長、青木副社長、日本特殊陶業の屋野茂雄常務、藤井取締役、日本電装の岩月達夫常務、井村取締役、豊和工業の野崎誠一会長等々である。今日はこれから松坂屋の佐々部晩穂副社長、商工会議所の神野金之助会頭、日本陶器の岩田専務といった順序で会い、夜は中京ジャーナリストの連中との座談会に臨み、明朝大阪に向うはずである。

わずか三日間の滞在でこのように中京財界の代表者たちに会い得たことは有難い仕儀だが、一昨夜某氏の席に招ばれたとき大失敗を演じた。私が松坂屋社長の伊藤次郎左衛門氏夫人を故人扱いにしていたからである。並みいる名妓達から『伊藤サマの奥サマは生きていらやすがナモ』といわれ『アンタ様エンギでもないことといやわすなナモ』で自称財界通(?)は、ギャフンとなったのである。思うに私は二年ほど前ある誤伝を信じて伊藤夫人を故人扱いにし、かつての秋田の旧殿様令嬢夫人の面影を偲んで『死んだ伊藤夫人は道楽者の御主人に悩まされて生涯を寂しく送った。伊藤家では仕事は番頭まかせにして、家長は二号でも持って暮せ、の家憲があったから、なおさらである。その証拠に、めったに新聞などに顔を現わさない夫人が、たまたま一ツ出たのを見たが、月見草を見る思いがした…』と書いたことがある。

私は、申訳ない誤伝を重ねていた訳だが、名妓達の話によっても『本当はさびしそうな横顔だ』ということである。名古屋といえば松坂屋を想起し、伊藤次郎左衛門氏を伊藤と呼棄てにする者はほとんどない。その夜の席でも呼びすてるのは田舎者の私ぐらいであった。名妓連は『あんなにお金があっても、余り可愛がって貰わねば不幸だナモ』とこの中京財界大御所夫人をあわれんでいたが、聞けば明治四十三年生れの『小百合』という名妓は、本年四十六才のウバ桜であるが、二十九のとき初めて旦那を持ち、子供が一人出来、二年目で死別したが、爾来文字どおり亡夫を偲んで堅気芸者として暮している。名古屋の財界人はソロバン第一主義者が多いだけに、こういう貞女芸者も生き得る余地があるらしい。東京のように浮気者が多かったら、彼女も十年間貞節を通せなかったろう。もっとも貞女に美人はすくないの諺どおり、小百合さんも美人ではない。

豊和工業の野崎誠一会長には、十九年ぶりで会った。先方もそれを覚えていて、話ははずんだ。昭和十二年、時の三井物産名古屋支店長の赤井久義氏の紹介で、初めて会ったが、その当時若い記者の私は一癖も二癖もある感じを持っていたが、いま七十の坂を越してなお二十年前の事業に取組み、不況をかこちながら『インド、パキスタンに耳よりな話がある。出来れば一度行きたい』と語っていた。不二越鋼材の井村荒喜老と同様、多分にインチキ性の多い事業家であるが、別れしなの、その横顔の寂しさが妙に印象的に残っている。

地獄耳
参院選を狙う 農林官僚たち

来年の参議院選挙に"広範な地盤を持つわが農林省から一人や二人ではツマラン。よそに負けるな"とばかり、全国区にドット押し出しそうな形勢。柴田林野庁長官、安田経済局長、古賀開墾建設課長、伊東京都地方農地局長らが下馬評に上っている。

五年前には三浦辰雄、溝口三郎、片柳真吉、宮本邦彦氏らが当選、小林孝平氏のような社会党もいるが、多くは保守派だ。困ったことにはがん強無比の河野農相が目玉を光らし"お前は出ろ、お前はやめろ"とテキパキ裁くかコジレルとバッサリやられそうで、すでにヒネられた人もおる。

これらの人々は内心民・自両派の支援を得たいがウッカリ話せば"お前は敵か味方か"とハッキリ品定めされそうだ。

"河野に早くいえ""マダ黙っていろ"と意見マチマチ"早く保守合同はならぬものか"とナゲク者もある。

市況
気重い商状

前日来の整理気分かたがた二十五号台風の接近もあって買気は一段と後退し金融は閑散低調なジリ安商状を続けている。特定株は引続き買物は見送られて薄商内のうちにもマバラの売物散見されてほとんど一円安と気重い場雑株も大部分保合範囲の小動きながら大証券の総見送りから地合は冴えず資源、電力株中心に概して一―三円方の小幅整理安を示しわずかに吉富薬が西筋からの買あおりから急進したほか二、三低位株の小高いのが目立つ程度。

▽高い株=吉富薬一五円、神鋼金属六円、化工機、内外編五円

東京株式仲値
新株落△ 当落
(11日前場終値)

		倉レ	115	小西六	107		
		旭化成	382	カボン	35		
		山陽パ	133	三井物	134		
特定銘柄		日本パ	113	第一物	129	信越化	87
東海上	257	国策パ	134	白木屋	250	東高圧	144
郵船	113	東北パ	114	高島屋	91	昭電工	105
新三菱	77	大東紡	99	日活	74	日本曹	94
日清紡	269	帝船	51	松竹	208	旭電化	83
味の素	286	三井船	53	東宝	1305	三菱造	91
三越	293	飯野海	60	大映	209	三井造	124
三菱地	505	西武	373	日本粉	138	三菱重	65
平和不	208	藤田興	221	日清粉	128	石川重	94
三井金	111	東京ガ	78	日本ビ	173	精工	145
三菱金	117	東電	596	朝日ビ	183	東洋ベ	122
日鉱	107	日銀	—	キリン	204	日立造	57
住友金	118	東銀	56	宝酒造	134	浦賀	64
三菱鉱	57	三井銀	73	台糖	260	日平	18
古河鉱	87	富士銀	88	明糖	134	古河電	71
同和鉱	136	日証金	84	明菓	130	日立製	76
住友炭	67	安田火	106	野田醤	195	東芝	68
三井山	70	大正海	95	森永	180	三菱電	77
北海炭	71	住友海	86	明乳	178	小松	58
東邦亜	67	千代田	75	日水産	90	日本光	145
帝石	75	[illegible]	80	昭和産	111	キヤノ	162
日石	108	日製鋼	69	東洋醸	84	東京光	36
昭和石	130	八幡鉄	59	合同酒	143	東洋紡	164
東燃	130	富士鉄	52	三楽	125	鐘紡	139
三菱石	136	神戸鋼	56	大阪糖	173	富士紡	127
大協石	130	日特鋼	115	王子紙	244	大日紡	90
日東化	90	日軽金	186	十条紙	274	日東紡	63
日産化	77	日金工	73	本州紙	90	片倉	36
三菱化	104	日セメ	162	三菱紙	92	東邦レ	120
三井化	130	磐城セ	277	北越紙	69	帝麻	34
協和醱	127	小野田	87	三井不	808	中織	50
東合成	134	横浜ゴ	147	三井倉	94	帝人	153
三共薬	176	旭硝子	174	渋沢倉	83	東洋レ	196
		富士写	149	東洋埠	200	三菱レ	135

内外抄

今度は鳩山総裁による年内合同の『三者申合せ』。民主党は三人だけではないの声がかかる番。

◇

外相が対ソ外交で外交界のベテランを歴訪。そのおみあしでも立派なふんぎりを見せて戴こう。

◇

"北鮮引揚交渉に日赤の他に『日朝代表』も加えよと、中共を真似て道具に使う用意のよさ。

◇

血を売るアルバイト学生、組織化して完全に搾取して戴くは結構だとでもやっぱり血を吐く思い。

◇

秋は深くなるのに二十五号などと、いくつまで数える台風ぞ。神風の方はとっくに品切れか。

ないがい川柳 吉田林司選

自衛隊そろそろ敵が欲しくなり 北 江森広信
凶作がキノコであった有難さ 品川 蝸牛
ノイローゼ眠り薬をまたもられ 千代田 南渡波
回右ッ砂田元帥悦に入り 荒川 山谷凡句羅
上人のように首相も山を下り 神奈川 北村やなぎ
忘られた頃に親分挙げられる 北 松本いわを
ヘチマ棚妻たんねんな化粧水 市川 川崎火呂志

青春無宿 (154)
大林清
下高原健二画

浮草(二)

『心臓麻痺だって。下谷の悠久荘って旅館でよ』

真弓の話は前後した。

次郎は声を呑んで、そんな真弓を見まもっていた。あの岩のような頑健な菅野が死んだなどとは信じられなかった。

『ほんとなのよ宇田さん、菅野さんのところへ光ちゃんが訪ねて行ったのか、菅野さんが光ちゃんをつれこんだのか知らないけど、旅館の人の話だと、何だかドタンバタンやっているうちに急にしずかになって、女の人の大きな声が聞えたんだって。何だと思って行ってみたら、菅野さんは冷たくなってるし、光ちゃんはガタガタ慄えてたらしいの』

真弓はその場面を想像したらしく、ふと脅びえたように後をふりむいてから、ドアの内側へはいった。

『君にどうしてそれがわかったんだ』

『さっきちょっと連絡することがあって菅野さんに電話をかけたらそんな話なの、びっくりしちゃったわ。ママはすぐ下谷の旅館へ駈けつけるし、お店はその話でもちきりよ。光ちゃんはその場から警察へつれて行かれたらしいわ』

『菅野の死んだことに、あの人は関係ないんだろう』

光代がその場にいあわせたことを、真弓は単純に男と女の関係へ結びつけているらしいが、次郎にはそうは信じられなかった。

『さァ、ともかく死んだその場にいたんだから、何かあったんだと思うわ。ジッとしていて心臓麻痺起すことなんかないでしょう。何かしていたことが、きっと直接の原因になったんだわ』

真弓の眼に淫らな色がうかんだ。昨夜自分の部屋へ泊めておきながら、まるで傍観者のように事件を面白がっている云い方だった。

『警察はどこなんだ』

『知らないわ、どうせ明日の新聞に出るわよ。だけど人間てわからないもんね』

真弓は今朝まで元気だった菅野のことを云っているのだろうが、次郎には光代がそこにいたことへの臆測のように聞えた。

次郎は机の上の時計を見た。光代がつれて行かれたのは、いずれ下谷の所轄警察にちがいあるまいが、これから次郎が行ったところでどうなるものでもない。出来ることなら、せめて榎にだけでも知らせてやりたかった。

『流しの榎君は知らないんだろうか』

『ああ、アコの榎さんね。知らないでしょう、今日はお店へ来なかったから』

真弓は何も感じないように云って、

『だけど今夜ひとりで寝るの嫌だな、あのお爺さんのいびきがまだ耳についてるんだもの』

と、衿もとをかき合せながら、首をすくめた。

『君は浮島君の家を知っているのか』

『池袋だってことだけ。あなた聞かなかったの?』

『僕は知らん』

『そう、ずいぶんあっさりしてるのね。その程度なら光ちゃんのこと、そんなに心配にならないでしょう。さァ、仕方がないからお部屋へ帰って、昨夜の残りのウィスキーでも飲んで寝るかな。たのんでもここへは泊めてくれそうもないし』

真弓はこわごわドアをあけて、薄暗い廊下へ出た。





巨人か南海か
どう戦う？四度目の顔合せ



迫る日本シリーズ

プロ野球一九五五年度日本シリーズは巨人、南海四度目の顔合わせで来る十五日難波での第一戦を皮切りに行われる。過去三度の顔合せでは巨人が圧倒的強味を見せて全勝しているが、ことしは一年の空白の間に巨人の力が衰え、南海の技に力がプラスされていることなどから、過去三回の対戦に見られない緊迫したゲームが予想されている。下馬評も、ほとんど五分五分で前景気もよく、一昨年あたりにみられた日本シリーズらしからぬ閑散なスタンド風景は返上されるだろう。以下日本選手権を争う巨人、南海がどう戦い、どうなるか占ってみよう。（富士本太郎）



上から飯田、宅和、中村、戸川、木塚、蔭山、岡本、堀井、杉山の各選手

投手力

◎…南海のエースは江藤から始まって柚木、大神、服部、井上、大神と一年も持たずに猫の目のように変って、今年は宅和、中村の両二十勝投手を擁し、これまでになく充実した投手力を誇っている。

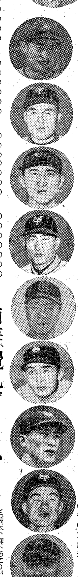
しかしその内容をみれば現在トップコンディションにあるのは二・一三の防御率をもち最優秀投手を噂される中村ひとりであろう。宅和は前半の疲労がたたって陥った九月ごろのスランプから立直っているものの、全般的に今シーズンは打たれており、制球に乏しく昨年よりスピードも落ちカーブの切れも鈍っている。真正直な投手には強い巨人打線をどの程度抑えるか疑問だ。また十二勝五敗のルーキー円子の速球が低目に決れば少しは保つかも知れないが、いまは今シーズン最大のスランプのさなかに喘いでいる。伏兵振りを遺憾なく発揮した小畑も鍛ったピッチングをする程度で、他球団にいたら五勝も難しい投手だし、野母もサウスポーというだけでとりえがない。柚木、大神、中原、中谷はすでに過去の投手だ。

こうみてくると期待は中村だが巨人が苦にするシュートボールを持っていることと、負傷のファイヤーマン戸川がこの対戦には出場できるだろうということぐらいで、大方の予想とは逆に極めて頼りないといわねばなるまい。だが、それだからといって南海の投手力が弱体と決めつけるわけにはいかない。完投するのは中村ぐらいでも山本監督は小畑、戸川、円子あるいは調子の落ちた宅和を継投させてペナントレースを乗り切ってきたのであるから、日本シリーズでも当然この手が予想される。調子さえよければ柚木でも大神でも動員して巨人の攻撃をいなすだろう。

中村に頼るのみ［南海］
［巨人］大友、中尾に一抹の不安

◎…巨人の水原監督は山本とは全然逆で別所、大友、中尾だけしか使わぬ石橋式投手起用をすることは明かだ。進境著るしい大器、安原でさえ余程ヤマの見えたゲーム以外には使うまい。まして入谷、西田以下の登板する余地はなかろう。三人とも十二分の完投能力を備えた投手で、手固い水原作戦の期待に背くことはないように見えるが、大友は今季再度の足首捻挫でシーズン後半は前半の快調のペースにブレーキがかかり、得意のスライダー、インシュートが低目に決らぬ日は立上りから大きく崩されたというようにムラがある。二百勝の中尾はさすがに老練、責任を持たされた大試合には必ず快投しているが、それでも年は争えず、五日以上の間を置かないと使えない。ことにスピードがない日にはスクリュー、ナックルも効果ない点、藤本が不調でもカーブで持ちこたえた過去の日本シリーズの働きにとって代ることができるかどうか。こうなると、リリーフができる投手は最高殊勲選手候補別所しかない。

ペナントレースで、しばしば見せたようにここ一番という試合には何度でも繰り出されよう。かつてのようにムキになって速球で勝負しては打たれるということもなくピッチングの幅が広くなってきているが、反面往時のようにスピードに頼れなくなっている現在、毎試合好投できるか疑わしい。中尾を二回登板させるためには第一戦に送らねばならず、さりとて第一戦は確実に獲得するため別所または大友を起用したいであろう。このあたりが難かしいところだ。



㊤から川上、千葉両助監督、中尾、別所、大友、広田、南村、広岡、柏枝の各選手

上の写真は水原(左)と山本の両監督

日本選手権日程（雨天順延・午後二時開始）

15日(土)・16日(日)	難波
18日(火)・19日(水)・20日(木)	後楽園
21日(金)・22日(土)	難波

日本シリーズ戦歴

昭和25年				
❶	毎日	(3－2)	松竹	(神宮)
❷	毎日	(5－1)	松竹	(後楽園)
❸	松竹	(7－6)	毎日	(甲子園)
❹	松竹	(5－3)	毎日	(西宮)
❺	毎日	(3－2)	松竹	(中日)
❻	毎日	(8－7)	松竹	(難波)
	毎日4勝2敗			
昭和26年				
❶	巨人	(5－0)	南海	(難波)
❷	巨人	(7－0)	南海	(〃)
❸	巨人	(3－1)	南海	(後楽園)
❹	南海	(4－3)	巨人	(〃)
❺	巨人	(8－2)	南海	(〃)
	巨人4勝1敗			
昭和27年				
❶	巨人	(6－3)	南海	(後楽園)
❷	巨人	(11－0)	南海	(〃)
❸	南海	(4－0)	巨人	(難波)
❹	巨人	(6－2)	南海	(〃)
❺	南海	(4－1)	巨人	(〃)
❻	巨人	(3－2)	南海	(後楽園)
	巨人4勝2敗			
昭和28年				
❶	南海	(4－3)	巨人	(難波)
❷	巨人	(5－3)	南海	(〃)
❸	巨人	(2－2)	南海	(後楽園)
❹	巨人	(3－0)	南海	(〃)
❺	巨人	(5－0)	南海	(難波)
❻	南海	(2－0)	巨人	(甲子園)
❼	巨人	(4－2)	南海	(後楽園)
	巨人4勝2敗1引分			
昭和29年				
❶	中日	(5－1)	西鉄	(中日)
❷	中日	(5－0)	西鉄	(〃)
❸	西鉄	(5－0)	中日	(平和台)
❹	西鉄	(3－0)	中日	(〃)
❺	中日	(3－2)	西鉄	(〃)
❻	西鉄	(4－1)	中日	(中日)
❼	中日	(1－0)	西鉄	(〃)
	中日4勝3敗			

"控駒"不足の巨人
影の薄くなった木塚、蔭山

打力

◎…翻って打線を見ると、巨人は宇野が一枚欠けて五番打者に悩んでおり、南村と千葉がこれまでの対戦にはなかったほど力が落ちている。それに加えて攻守走に扇の要だった与那嶺の帰国で、三、五番にポッカリ穴があき、ラフなところがある柏枝が三番を打ち、岩本が好投手への信頼性に乏しく、広岡が二年目のジンクスで不調とあって今シーズン竜頭蛇尾の千葉に五番を委ねばならない。このクリーンアップ・トリオは川上独りに頼る有様で巨人らしからぬさびしさだ。しかし南村、平井にはじまり、広田と投手の強打陣に続く下位打線の威圧はこのチームならではだ。勝ち方を知っているという言葉もこのあたりの活躍から生れてくる。

一方南海打線のチーム打率二割四分八厘はリーグ第四位。ベストテンにはわずかに飯田一人を送るのみで、個々にみればチャンスに強い杉山も穴が多く、もろさがあり堀井は相変らずでヴェテラン打者には違いないが、強打者のレッテルはおし兼ねる。そこへもってきて永年南海の売り物だった木塚、蔭山の快足コンビの打棒がことしは不振を極めている。山本仕込みの勝負強い岡本、森下の新鋭までこれに巻き込まれてか今年は不振。このチームには中西、大下、山内、川上に比肩する打者は一人もいない。飯田とてもリーグを代表するバッターとはいいがたい。だがこのチームも勝つツボを心得ている。打点などの記録にも表れないクラッチヒッターをこれほどそろえたチームもまた珍らしい。岡本、堀井などは接戦をモノにする南海の代表的な打者だ。

守備力

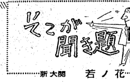
◎…さて、守備では広田の肩は"足の南海"の備えには心許なく、藤尾ではインサイドワークに不安がある。千葉は左右への動きがにぶり、柏枝はそそっかしい。外野も与那嶺が一枚抜けると岩本、樋笠では手ぜまで、控えに肩はいいが打力のない加倉井だけというのも心細い。南海では内野には華麗さはあっても木塚、蔭山には信頼しきれないところもあり、外野は堀井が十年一日で右翼も落ちる。控え駒でも藤尾、内藤、加倉井ではせいぜい守備を固める程度で、広岡、柏枝、平井のうちの一人と別所を代打に起用しなければならぬとは大巨人もお粗末になったものだ。南海の飯島は今年は四球を選ぶだけだし、森下、木塚、蔭山のうちの一人が起用できるのは巨人同様だが、筒井、深見、島原と打てる控えがいるのはむしろ巨人よりややましかもしれない。

南海、撹乱できるか
鍵は巨人の投手回転

◎…このように見てくるとことしの両チームは今までになくウィークポイントが多い。厚みを増した南海にしても木塚、蔭山の限界が見えた点と、投手陣の記録に表れない弱味は決して過去の南海以上の力を貯えているとはいえない。巨人は好調のときでも金田の国鉄、長谷川の広島、西村の阪神、杉下の中日に対したとき勝つ可能性が五分以上あったかどうかをみても、今シーズンの苦戦のほども判ろうというものだ。こうしたことがこの対戦の予測をいままでになく困難にしている。

巨人が勝つには大友と中尾が一勝ずつ挙げることが絶対必要だ。いい換えれば主戦三人がスムースに回転することだ。逆に南海は中村を軸とした投手運用で緒戦の二戦のうち一戦をつかむことができれば巨人の投手起用のペースは乱されよう。その急先鋒となるものは、チャンスに強いと定評ある杉山の荒いスイングはカモにされそうで、むしろ岡本、森下あたりが何か仕出かしそうだし、巨人ではヤマッ気は多いが樋笠あたりが一発男を挙げそうで、川上はもちろん今期不振の千葉と南村は"選手権男"候補の双璧でだろう。

いずれが勝っても第六戦から七戦に持越される公算が多い。強いていえば投手の安定感と下位打線に強味がある巨人ということになる。



新大関　若ノ花



親思いで子煩悩
感激さめぬ愛妻の弁

まさか、と思っていた大関が舞込んできたのだから花籠部屋はもちろん高円寺の若ノ花一家にも笑い声が絶えないのもムリはない。『千秋楽に松登関に負けて、殆んどあきらめていただけに、たまらない嬉しさでした。この上は大関の名にそむかぬリッパな相撲をとって声援にこたえたいと思っています』まだ大関昇進の感激がさめやらぬ態で破顔一笑する好漢若ノ花。

『次なる目標は日下開山横綱というワケ…』『アハハハ、そいつはまだ早いな、でも大いにあばれますぜ、これからは…』とにかく小兵ながら名うての荒武者、ファイトの権化、そこに大関という格がそなわったのだからタダゴトではない。

『こうなるともうチョイ目方がほしいところでしょう』『ウム、あと二貫メもあればネ、でもだいたいわしは飛回る方だから…』昇進発表以来、にわかに忙しくなって、きょうはひいき筋のお座敷、あすは雑誌の座談会と落着くイトマもあらばこそ。こういってる間にひいきからお迎えのキャデラック参上。颯爽と紋付姿の若ノ花がでかけた後、香代夫人にホコ先を転じて『関取のくせは?』『短気なトコかしら、美点は無類の親思い、子煩悩なトコかしら』『それから愛妻家なトコ?』『サア、どうかしら。え? 関取の土俵? オッカナびっくりラジオを聞くこともありますが、十一日目の千代の山関との水の入った勝負なんかたまらなくなってスイッチを切りました』語るソバで若ノ花二世の勝雄ちゃん(2)北海道から遊びにきたという六才の小父さん満ちゃん(つまり若ノ花の末弟)とチャブ台を土俵にノコッタ、ノコッタ。さすがは勝雄関、一回りも大きい満関を相手に一歩もひかないあっぱれジュニア若ノ花。

えと文　関根義一

あれやこれや
レスラー・木村の再起

オルテガ、カルネラら超巨人レスラーとの対戦は空前のプロレス・ブームを招き、これに次いだ女子プロレス日本選手権大会も、テレビなどはプロ野球を完全に圧倒する人気であった。プロレス人気はなお当分続くであろうが、昨年十二月二十二日蔵前国技館での日本選手権で力道山に敗れた木村政彦が十ヵ月ぶりでプロレス界に再起した。

力道山との試合は空手チョップの強撃で、木村は顔面血まみれとなり、ついにドクター・ストップという凄惨な死闘だったが、試合後"八百長"の申し合せの有無などでごたごたがあり、とにかく後味が悪かった。しかし力道山も『レスラーとしての木村君は偉材だ。なんとか手を携えてゆきたい』といったように、柔道界の鬼才、木村七段があのまま埋れてしまうことを惜しむ声は高かった。

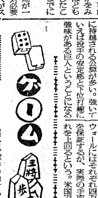
その木村が最近、大阪に乗込んで再起のスタートを切った。大阪市都島区東野田の中外ボクシングジムを本拠に、いま国際プロレス協会の清美川、大坪ら十三名のレスラーを集めて猛練習をはじめている。『スポーツとしてのプロレス』を旗印としているが、今月中に著名外人を招いて難波の府立体育館で国際試合をやるそうで、鼻息はなかなかのもの。ファンとしては、過去のことはスポーツ・マンらしく忘れて、日本中のレスラーが協力して、早く、より面白くて力強いプロレスを生み出してほしい。（E）

直球曲球

◎…アメリカのテニス・エース、トレバート、豪州のテニス・スター、ホード、ローズウォールのプロ入りの話もいよいよ大づめにきたようである。この三人をプロに誘っている米プロテニスの大御所ジャック・クレーマーは、自分の見通しとしては、十七日までに三人のプロ入りの契約を受取るつもりでいる、と語った。クレーマーの話では、この三人を加えて、十六ヵ月にわたってプロテニスの世界一周を計画しているが、各国スポンサーの関係から十月十七日まで、トレバート、ホード、ローズウォール三者の返事をもらわないと困るという。クレーマーの胸算用では、彼の計画する世界一周は、総収入が三十万ドルに達し、トレバートにはギャラとして七万五千ドル、ホード、ローズウォールにはそれぞれ四万五千ドルを保証するが、実際の手取りはこれを上回るという。米国で五ヵ月プロの巡業をやって三十万ドルの収入をあげたので、世界一周巡業では最低三十万ドルは固いという。

◎…ワールド・シリーズの三回戦に七回ヤンキースのクックス投手のピンチ・ヒッターに出て三塁打をカッ飛ばした三塁手アンディ・ケーリー君(二四)は映画女優ルシー・マーロー嬢(二三)と六日夜ハリウッドで結婚式をあげた。ご両人はサンフランシスコでヤンキース一行と落ち合い、手に手をとって日本遠征の旅へ。

◎…昨年のワールド・シリーズに優勝したジャイアンツのドローチャー監督、今年は三位の不成績を残して同球団を去り、ミネアポリス・ミラーズの監督ビリー・リグニーがそのあとを継いで二年契約に六日調印した。『投手陣と二塁の補強が第一の仕事だ』と新監督大いにはりきっている。



将棋
この一手
大魚を逸す
八段　原田泰夫

(第一図)は大山九段(当時)との順位戦。この将棋は勝った、と思った終盤戦であった。勝ち切らぬうちに勝ちを思う喜び、これが楽観であり、指手を読む眼が浮き上ってしまうことがよくある。丁度本局がそんなところで、八段返上の終盤戦で、数年を経た現在、想い出すだけで自責の念にかられ汗顔の至りである。では(第一図)でどう指せば勝ちか。▲2六歩と銀頭に打てば、いかに変化するも私の勝ちである。仮定の手順を示せば▲2六歩△5八歩成▲同玉△6五桂▲3三銀成△同玉▲4四銀△2四玉▲2五歩△同玉▲2六歩△2四玉▲3三銀打△1三玉▲2二銀不成△2四玉▲2五金まで。詰ますまでに手順がかかるが、五、六級の棋力のある方なら誰方も形を見るだけで解けると思う。▲2六歩を逸し、私は大山氏の玉をつり出しすぎて攻めにくくしてしまった。

(第一図以下の指手)▲3三銀成△同玉▲4四銀△2四玉▲2六歩△5八歩成▲同玉△5七歩▲6八玉△3六金▲2五歩△同玉▲4五飛△3五桂(第二図)以下大山九段の勝。ともあれ、大山氏の粘り強さに屈せぬ精神力には敬服のほかはない。



△大山持駒　▲原田持駒　歩

(第一図は△5七歩迄)



△大山持駒　▲原田持駒　金、銀、歩二

(第二図は△3五桂迄)

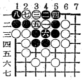
囲碁
死=活=の=手=筋
石ノ下
七段　前田陳爾

(第一図)石ノ下とは何目かの石を取らせた後へ、打って活きるとか殺すとかいう奇抜な手段で、一名『跡切り』ともいいます。その石ノ下にも何種類かの系統がありますが、一番実戦に出来そうな形を掲げてみますと、さてこの形、黒は1にハネて2からハネてもダメ詰りで死のように見えますが、実は、1から2ハネて3につぐという手があって活になるのです。白4と下ったとき黒5と取って、以下白8と取ったとき跡を切ってこれが稲妻型の石ノ下なのです。手順中、黒3と一旦つぐのが肝要であることは申すまでもないでしょう。



(第一図)(9・跡切り)

(第二図)今度は殺す方の稲妻型です。白1のつけはこれ以外になし、黒2のハネもまたこれ以外になく、まだこれで白は手段が尽きたごとくですが、ここにも石ノ下のカラクリありで、しかし平凡に3、5と打ちます。この後はもう誰が打ってもこうなる他はないようなもので黒6白7黒8と四目を取らせた後白5と切って石ノ下なのです。二眼どころか一眼も半眼もないのだから、原爆にも比すべき物凄い手ではありませんか。なお石ノ下は存外実戦に生ずるチャンスが多く、それだけにこれを心得て置れば、敵をアッといわせることも出来るでしょう。



(第二図)(9・跡切り)

あすの運勢
十月十二日　高島象山

▲一月生―何事も進気向上して進退自由に利達栄昌あり開業結婚吉
▲二月生―周囲から無理難題が起る迷惑損失あり病気けが盗難注意
▲三月生―信用倍加して利達あり商売繁昌する開業移転造作結婚吉
▲四月生―目標を定めて一志努力すれば栄達あり開業移転結婚大吉
▲五月生―内に不和合で外に間違い起り易い酒色の道を注意旅行凶
▲六月生―清濁合せ呑むの気概を以て進めば有利に転じ成功出来る
▲七月生―気運好転し発剌として進展に向うなり面目一新してよし
▲八月生―義理を張り他力に過信して意外の失敗を招くことある也
▲九月生―稼業大事と消極的に努力して順調なり異動変化は誤り有
▲十月生―内祭外親共に細心の注意を払い慎重に進退すれば向上有
▲十一月生―不意に難事が起り或は他人の迷惑来る外出乗物には注意
▲十二月生―物事に二心なく全力を傾注して努力すれば栄達ある也

東海毒婦伝
青月とかげ (95)
野沢純　土端一美画

ながれ雲（二）

同じ人ごみの中に、最前からもまれているのは、おりうであった。

影の形に添う如く、子飼い手代の豊吉がそのすぐ側についていた。

――尾張屋喜兵衛が死んでから、ちょうど半年。

虫の鳴く音もハタリとやんで野分が吹いて、もがり笛の季節となり、遠山に雪が来たと思う間に、江戸の巷の空っ風。

梅が咲いて、ホケキョが鳴いて桃の節句が過ぎたと思うと、早くも弥生のさくらどき。

月日の経つのは、夢の間だった。

江戸浅草の奥山に、おりうの姿が見かけられたからとて、花に浮かれた物見遊山というのではない。

父親喜兵衛の命日に、伝法院へお詣りをしたついでに、新門の親分のところへ、暇乞いの挨拶に来たのであった。

江戸を暫く、離れるつもりのおりうなのである。

親は居ず、祖父伝来の家屋敷とて、ひとでにわたってしまった今となっては、江戸に何らの未練もなかった。江戸にいるさえ辛かった。

生れた時から住み慣れた、江戸に別れを告げる気持になったのは、豊吉である。

『お嬢さま――いっそ手前の郷里へお出で下さい。淋しい漁村ではございますが、両親は喜んで迎えてくれます。暫く江戸をお離れになった方が、気も晴れてよろしうございましょう。手前がお供を致します』

そういってくれた豊吉の言葉が、おりうの心を動かしたのだ。

郷里は房州、州ノ崎と聞いていた。

『天保水滸伝に出てまいります州ノ崎の政吉というのは、手前の身内に当ります。手前の家は、そこから分れた新居でございます』

ともいった。

来歴などは、どうでもよい。ただ江戸から離れたかった。その気持で一杯だった。

そう思う胸の奥の、心ひそかな思いでは、江戸を離れて房州へ行けば、少しでも常陸の国の水戸に近くなるであろう――と、地理を知らないおりうとしては、ひたすらにそう思っているのも無理ではない。

(水戸には早瀬さまがいる)

それが、おりうの眼目だった。

そうとは知らない手代の豊吉。自分の招きに、お嬢さまが快く頷いて承知してくれたことが、ただもう心嬉しくてたまらないのだ。

そうして――江戸へ名残りの、暇乞いとはなったのである。



清元師匠の延千賀も、豊吉の郷里なら、安心しておりうをまかせ頼んでもいいと思った。

『お嬢さん、その代り、お気が向いたら、いつでもあたしの処へ、帰って来て下さいましよ。お屋敷は、たとえなくとも、江戸であなたの住む家は、深川の富吉町、弥兵衛店の路地奥の、清元延千賀のところだと思っていて下さいましよ』

そういってくれた師匠である。

目にうっすらと涙さえ浮べて、しばし名残りの江戸ざくら――

染井吉野がハラハラと、散りかかる観音堂の境内で、両手を合せて伏し拝む心の底では、

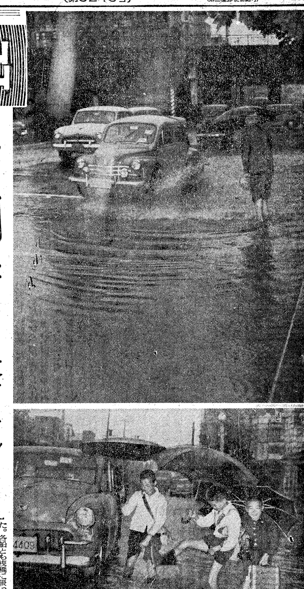
『南無観世音大菩薩――お慈悲をもって、早瀬さまに、どうかお逢わせ下さいませ!』

と祈っているおりうなのである。

早くも被害続出

満潮時を警戒
土嚢16万俵を用意　予備隊も配置

台風関東地方に来る—関東への来襲は昨年九月中旬の風水害以来約一年ぶりだ。関東、東海各地では十日夜から強い雨と風、東京方面に暴風雨警報が発令され、警視庁は十一日午前警備本部（本部長江口総監）を設置、とくに午後二時半の満潮時を警戒、本所、深川、江東、大森など高潮や河川の洪水の危険のあるところに予備隊四百名を配置、万全の体制を布いた。また予備隊員二千四百名がいつでも出動できる態勢をととのえ、とくに水上署では救命艇二十三隻に救命ボート、ブイなどを積んで備えている。



早くも路上にあふれた水㊤新橋駅付近と㊦荒川区町屋

小中学校　午後から臨休

○…東京都では十一日水防本部を設置し、土嚢十六万俵、毛布千枚、パン二百二十万食など総動員体制となっている。荒川放水路の一部にはクイ打ちの十六万俵の土のうを用意している。

○…各町に備付けた水防用具にはモッコ、カケヤ、スコップなど五千点を備え、小、中、高校の避難校受入れも手配した。都教育庁は気象台と連絡して十時、午後からの小、中学校の臨時休校を指示した。

○…また第三管区海上保安本部は十一日早朝から巡視艇三十隻を待機させ非常体制をととのえている。

ごった返す横浜港

【横浜発】第三管区保安本部は十日夜から巡視船、艇三十隻を待機させていたが、十一日早朝これを即時待機に切りかえ非常体制をととのえている。また京浜港長は同日午前七時東京、川崎、横浜各港の在港船舶六十八隻（五百トン以上）にたいし台風注意報を発した。各船とも桟橋に張った綱を二重、三重にしたり、港外に待機したりして大童だ。市内の堀割、川は小型船で一ぱいになった。

日赤、救護班に指示

日赤本社は十一日午前十一時関東七支部と静岡支部あてただちに災害救護に入るよう指示した。これにより医師、看護婦など八十九救護班総員七百余名がいつでも出動できる体制にある。

都内各地で浸水騒ぎ
コンクリート塀、四軒にのしかかる

十一日正午現在都内の台風被害は次の通り。

板橋区志村一の二一延命寺裏小林建設株式会社（責任者小林伝三郎）工事現場で雨のため地盤がゆるみ整地のため土砂を支えていた高さ三メートルのコンクリートのヘイが幅約二十メートルにわたって倒れ、近接していた同番地会社員浜中喜義さん、同豆腐商江野山照一さん、同乾物商増田豊さん、同紺野清正さん宅四軒におおいかぶさったが屋根瓦を少し破損しただけで負傷者はなかった。今後の雨量次第で危険な状態となるので志村署から署員十名出動警戒に当っている。

浸水状況は墨田区隅田町四の一一四—一一九の民家約百戸が床下浸水、同じく足立区小台町で二十戸。江東区大島六の六七二付近一帯民家約二百戸が床下二十センチの浸水。江戸川区西小松川一の三一一五付近三十戸、同区平井四の一二七二付近六十戸はいずれも床下浸水。

江東各所で都電運休

都交通局情報によれば午前十一時五十分現在江東区境川—北砂町一丁目間不通。江東区東陽公園—豊住町間の都電が浸水十八センチで不通、バス連絡を行っている。また江東区亀戸六の七先から六の七〇先にいたる千葉街道約百メートルが深さ五十センチの冠水のため同路線のトロリーバスと都電が運休。



荒川放水路河口海岸の警戒

消防庁警戒体制

東京消防庁では台風の来襲にそなえ十一日午前十一時管下四十六署に警戒体制の指令を発し、非番職員三千名の在宅待命を発令、消防隊員一万五千名の召集準備を完了。葛西海岸に百メートルにわたる未完成堤防工事があるので百名の士工を動員して泥ナワ式ながらに雨中の突貫工事を進めている。また新潟大火の例を考えて消防車による防火宣伝隊を編成、台風下の火災に対する警戒を行っている。

都宝くじ当選番号

1等（200万円）	2組	136744
前後賞（50万円）	2組	136743
	2組	136745
残念賞（1万円）	1等の組違い同番号	
2等（50万円）	3組	142640
3等（30万円）	1組　5組	125296
4等（20万円）	2組　5組	107033
残念賞（5千円）	2等—4等までの組違い同番号	
5等（10万円）		155962
6等（1万円）	下4桁	7643
7等（千円）	下3桁	060　261
8等（百円）	下2桁	01　21
9等（30円）	下1桁	5.7.8

ふし穴

社用族にも痛い官給領収書

○…さきごろ大部屋女給の売春が問題化したことがあったが、この"タコ"にヒントを得た—というネオン街のニューフェイスが神田に生れた。Nサロンの女給さんは経済的に恵まれない大部屋女優さんのアルバイト"出演"を主体に、あまり売れぬファッションモデル嬢、ヌード・モデル嬢さてはストリッパーまでが鼻下長族のサービスに客席にはべる—という珍趣向。ついさっきまで隣りでビールをついでいたコが、仇な姿態でフロアを踊り狂うのも新しい魅力だと、すべり出しはよいという。その階下がまた変っていて、いわゆるなんとかバーという安いバーを、うんと広くした洋風の大衆酒場を狙ったもので値段は普通。しかし給仕がボーイでは大衆酒場のフンイキが出ないので、娘に切かえるかどうか、亭主は頭を痛めているそうな。サービスに階上のサロンの踊り子が時折おりてきて踊るのも、安直なバーとしては珍らしい。

○…十一月から行われる社交業者、料亭などの官給領収書できて面困るのがいわゆる社用族だ。ある料亭の女将にいわせると、まだまだ社用族は減らないそうで、これまで社用族は二次会、三次会の費用を一次会の料亭から『いっしょにツケといてくれよ』と借用に及ぶ例が多い、しかしこんどは遊興飲食税を官給領収書によってガッチリとられるので"お立替料"迄税金を会社に請求するワケにもゆかない。もし請求すれば借りた社用族さんがしかられる。こうなると社用族は手も足も出ぬことになるのである。いやはや。（寅）

変貌したＸライン　④新橋界隈



松葉杖の人情姐御
縄張り、リンチも語り草

◇…あのころ—といっても三年ばかり前のことだが—。〽星の流れに身を占って、どこをねぐらの今日の宿…なんていう歌がまだ町のあっちこっちで口ずさまれ、くわえ煙草に肩をいからせた、一見夜の女とわかる姐さんが『お前さん誰の了解をえてこんなところで商売してんのサ、ちょいとそこまで顔をかしナ、こんなチンピラに縄張りを荒されたんじゃァあたいたちの顔が立たないよ、みんな、商売出来ないようにヤキを入れてやれ』といった具合で、さながら田村泰次郎の小説『肉体の門』に出てくるようなリンチ事件も時折り耳にする新橋だった。ローソクの火で、大事な部分をチリチリと焼かれた女の話。なぐる蹴るの暴行を受けた挙句、あのとがったハイヒールの踵で横っ腹をえぐられて気絶した女の話など…。当時は三、四百名の女たちが、駅の本屋口、烏森口、西口広場、兼坂ビル周辺を遊泳、松、竹、梅の三組に分れて、かおる、お文、洋子などという姐さん株が顔を利かしていた。『人数がふえるとお互いに収入が減るから人数を制限しよう』というので出来た縄張りも、ここはほかの盛り場と違って、入会金二万円、一日の会費二十円という新宿あたりの二倍に近いショバ代だった。兼坂ビルの横には美人で片足のない女がまだ幼ない弟を学校に通わせるために松葉杖をついて暗がりに立っていた。『あの女はサービスがい、それに片足だから客が後始末をすることになる、その時…何しろタダで拝めますからなァ…』といった泣かせるこぼれ話や、自分の姉妹分が警察にキャッチされたと知るや、早速差入れに通い、刑事や夜の女たちからお文さんお文さんと親しまれていた人情姐御の美談もあった。

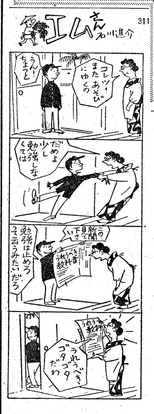
◇…千余日たった今、新橋の女たちはすっかり変ってしまった。人数も半分以下の五十名内外。—もちろん淫売窟の女は別だが—。度重なる警察の取締りで、売春前科十五犯などというツワモノも出来たかわりに彼女たちの手にも、かつてのようにただ外に立って『ねえ遊ばない?』などという単純なものでなく、二人揃って銀ブラ風に並木通りまでご出馬に及ぶアベック・パンが相当ふえた。ハイボール五十円也の安スタンドバーで、一人ウィスキーをかたむけながら、ひょいと隣などへ座った酔客に、それとなく四方山話などを持ちかけて『あなたとお話してたら、こんなにいい気持になっちゃったわ、あらもうこんな時間なのね、困ったわ…バスがなくなっちゃったワ…』といいながら、シワリ、シワリと相手の鼻の下をのばさせて、遂には〽へー。最近この手口はぐっとふえたと見え、Sスタンドのバーテンは『女だけ一人か二人のお客さんは極力警戒、バーテンを話し相手につけて他のお客さんと話す機会をなくすようにしています。何故って店の信用のためにね…』といいながら次のような悲劇を語ってくれた。『ある夜ある時、三十才くらい、ちょいとデブった一見安サラリーマン風の青年が、一番安い五十円のハイボールをのんでいたんです。たまたまその隣りへ二十二、三のパンちゃんとは判らないようなお嬢さんが入ってきすっかり喜び、いつの間にか打ちとけてしまった。この令嬢、実はパン助だったんですね、その男がお会計のとき、金が足りないとみるや飲むだけ飲んでドロンしたんです』



◇…新橋には、いまオカマもいる。五、六人だがほんの一、二ヵ月前までは兼坂ビル周辺にかたまって出ていたが、最近は愛宕署の取締りがきびしくなったせいか、愛宕署と築地署のちょうど真ン中の全線座付近からショウボートの周りに移動した。愛宕署で取締りを始めたら築地署の管内へ、築地署がやったら愛宕署管内へ、いつでも逃げ込まれるように四方八方に目をくばりながら毛ズネをかくして媚を売っている。みんな高橋、山谷、上野方面の売春婦ならぬオノコだそうだ。リンチや縄張りをめぐるテラ銭も、今ではすっかり姿を消してしまった。『ショバ代だ!』といってとっていた入会金などは恐喝罪ですぐ警察へ挙げられてしまうからだ。ひところ新橋界わいに顔のきくM組の某幹部は、パン助姐御の情夫になり、テラ銭で電気洗濯機などを買いこみ、豪勢な生活をしていたが、恐喝罪で挙ってからというものはすっかり力が弱くなり、女たちの組織もそれと同時にバラバラになってしまったそうだ。〽こんな女に誰がした…と歌っていた新橋の夜の女たちにも新顔はなくなり、古株は手っとり早いキャバレーの女給から、喫茶の女給—そして堅気な生活へと入っているという。新橋からネオンが消えないように夜の女もなくならないだろう。しかし、少しずつ減っていることは事実だ。

【写真は新橋駅構内】

エムさん　石川進介　311



ヤミ為替で三億円
三国人の密貿社長挙る



蔣徳潤

神戸港を舞台に中国人蔣徳潤を主謀とする国際密貿団を追及中だった愛知県警察本部捜査二課では、さきに関税法違反容疑で検挙した京都市中京区新川通り織維貿易商社松永洋行経営者林進堂(四三)ら九名を取調べていたが一味が密貿易で得た資金をもとに日本の経済攪乱を計画していたことが濃くなり十一日朝係官が上京、千代田区内幸町二の二富国ビル内六〇三号貿易商社立輝行方ら都内九ヵ所と松永洋行の大阪支店など大阪市内七ヵ所、神戸市内十七ヵ所を為替管理法違反容疑で一せいに家宅捜索、同朝中央区八丁堀一の一松永洋行社員中国人蔣徳潤(三四)=杉並区和田本町六三九=を同容疑で逮捕した。

調べでは一味は東京、神戸、大阪などの営業所を根城に、毛綿織物を国内で安く買占め輸出入貨物を取扱っている神戸市東中区住吉町一〇〇二株式会社富島組取締役織田甲子彦(三〇)=既検挙=らと共謀、さる三月十六日から同月二十八日までの間八回に亘り神戸埠頭から毛綿織物などを香港に積込んでその金の支払いを香港の松永洋行貿易商社と連絡、代金を香港居住の貿易商社と日本居住の貿易商社との間に許可なくして代金の取引を行いいままでに約三億円の不当利益を得ていたもの。

セスナ機二機大破
新東宝ロケ隊　大島で災難

十一日午前警視庁に入った報告によると都下八丈島は同日午前十一時現在最大風速三十三メートル、平均十八メートルの東北の風が吹きまくり、滞在中の新東宝ロケ隊のセスナ機四機のうち三機が横倒しとなり大破飛行不能となった。

相模湖警戒水位突破

【横浜発】神奈川県警警備三課は県下二十四署に『全員登庁、水害対策の部署につくよう』指令を出すと同時に、相模川九ヵ所をはじめ、県下十六河川三十六ヵ所の水位を毎時報告するよう緊急指令を出した。神奈川県津久井署から午前十一時県本部に入った報告によると、相模湖は満水面=警戒水位（標高一六五メートル）を突破、危険となったので午前九時から第三水門を全開放水を行っている。

国内全線欠航　羽田

羽田国際空港では国内線全部欠航、国際線午後二時出航予定のパンアメリカン機は出航未定となった。

外交員がアキスかせぎ
留守番少女にいたずら

杉並署では十一日朝新宿区…京町一二元国際文化情報社外交員前科三犯富岡久雄(三三)を窃盗…に強制ワイセツ容疑で送検…調べでは富岡はさる二十八…水戸刑務所を出所後、同社…員になったが、金に困って…宅の空巣を思い立ち、去る…九日午後二時ごろ大田町…一五五日本生命社員二宮…(三三)方からカメラ一台一万八千円相当を盗んだほか、いずれも同様手口で二十八年暮ごろから都内山手方面の住宅地で二百件約百八十万円の空巣を働いていたもの。

また富岡はさる九月二十日午後一時半ごろ杉並区阿佐ケ谷四丁目の会社員の長女(七)が留守番をしていたところ『母親の友達だ』とだまし強制ワイセツを働いたほか七件の同様ワイセツを自供しているので同署で余罪を追及している。

鉄棒で殴り踏倒す
月島に二人組自動車強盗

十一日午前九時ごろ千葉県市川市菅野一八三三平和タクシー運転手滝田与四郎さん(四七)は千代田区有楽町日劇前から乗せた二人連れの男に中央区月島晴海町四中共国際見本市会場前で停車を命ぜられ道路工事用の鉄棒で殴られ頭に全治一週間の傷を負わされた上料金百十円を踏み倒されたと月島署に届出た。

地震

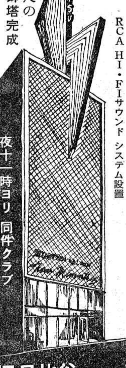
【仙台発】十一日午前八時四分ごろ東北地方全般に地震を感じた。仙台管区気象台の観測によれば震源地は岩手、宮城県境付近で、震源の深さは約八十キロと推定されている。各地の震度は仙台、盛岡、白河軽震。青森、福島、山形、微震。

あすのスポーツ　△プロ野球　国鉄対中日ダブル（正午、後楽園）東映対毎日（二時、駒沢）△東都大学野球　日対農、専対駒（正午、神宮）△全国青年総合体育大会　柔道、卓球、バレー・ボール、陸上　△大相撲　全日本力士選手権（一時、神宮）△競馬　川崎

独眼灯

○…広島の乙女二十二名が治療のため渡米して早くも六ヵ月、ノーマン・カズンス氏は十日、これら乙女の治療経過について中間報告を発表した。

○…それによると治療は驚くほどの進展をみせ、これまで二十九回の手術が行われたが明年春にはほぼ完了するが患者の要望よりはずっとよくなるとのこと、なかでも十二人の場合火傷のために動かなくなった筋肉と皮膚の手術は目立って成功し、乙女たちは手を普通に動かせるようになり喜んでいるとのことである。





続 情炎の千代田城

岩崎栄
寺本忠雄画

(265)

火煙血煙(四)

『それッ』
『来た！』
膳、碗のけたたましく蹴散らされ、踏み潰される音とともに、エノ親方も八百定も、お辰もお千代も千代太郎も、さっと部屋を飛び出してしまった。
床柱の前に白石が、扇子を膝に突いている。木人はこれに対座して、膝の小鼓に頬杖をついている。
二人は黙って互いに眼を見合わしている。割れ竹を叩くような音が聞えてくる。火事の燃えさかる音響なのだ。
『失火か』
白石が口を切った。
『うんにゃ、放火らしい』
『荻原一派の手かな』
『それに極まっている——が、断末魔のわるあがきだ、あらゆる手をつくして、相当猛烈に襲来するぞ』
『そうだ、大丈夫か』
『それが五分と五分かな？ 油断はなるまい。太田川八角というやつなど、一騎当千の豪傑だから』
『そんなやつが居るのか、敵側に』
『居るのだ。神道一羽流の達人だ』
『貴公よりも強いか』
『それが五分と五分だというのじゃ』
火の手は納戸から勝手の方に迫っているらしく、襖の立て合せや天井の板目から、青い蛇のような煙がスウーッ——スウーッと吹き出して来た。
『白石！ 貴公はどうする』
木人の問いに、
『短筒というものがあるのだ。書斎に置いてあるが……』
『そうか、うまいものがあるんだな、よし、そいつを持って来なさい』
『よし』
白石が立って行きかける。うしろから木人もついて行く。
『気をつけろよ。敵は火消役人や人足どもと一緒に紛れ込んでくる』
『ほう、そういうものかな』
『たいてい、作戦はわかっとる』
書斎は母屋から渡り廊下で、書庫と一緒にポツリと庭のまん中に建ててある。囲りはうっそうとした植込みだ。
中に入って、白石が、机の脇から一挺の短筒を取り出した。
『タマは』
『こめてある』
『よし、そいつを持って、そこに座っていなさい。動いてはいかん』
『燃えて来たら』
『かまわぬ』
『かまわぬといっても、体が焼けるではないか、人の体だと思って——はゝゝ』
木人も笑いながら、刀架から白石の刀を取り上げて自分の腰に差し、
『これを借りるぞ。おまえさんには不要だ』
『そうだ。人一人斬れる腕でもないからな』
『先ず、ここだけは燃やさぬようにさせて置こう』
そんなことをいいながら縁側に出た。いまさきまでいた客間の屋根が、プスくと煙を吹き出している。
方々で半鐘が鳴っている。三ツバンからしだいに、気狂いじみたスリバンに変って来た。



『おーい！ 千代テキ！』
木人の呼ぶ声に、
『あいよ、先生ッ』
スッカリ、火事支度に身を鎧った千代太郎が、鳶口片手に飛んで来た。

私のコレクション ⑨

鈴

三木のり平



シャランシャランと鈴が鳴って『ニチヨーゴラクバーン』ではじまったNHKの風刺番組『日曜娯楽版』が消え去ってすでに久しい。ちっとでもホネのあるそして現代のセンスを持った庶民は、抑え切れぬウップンを晴らすことにリュウインのさがる番組であった。ところでいまはアプハチ座の主要メンバーになっている旧娯楽版グループの三木のり平にしても、あのシャランシャランという鈴の音にはどんなにかさまざまの想いが秘められていることであろう。彼がこの『鈴』の収集をはじめたというのも気持ちもわかるような気がする。

さてのりちゃん自身の声をきいてみよう。
『金に飽かして買い集めるというコレクションじゃないからね。それに娯楽版のころっていったら、深川かなんかの二階に間借りしていた最低生活のころだろ、鈴を買い集めるどころじゃなかったね。それでもひところはかなり集まってたんだけど、娯楽版がなくなっちゃったらガックリと気落ちしちゃってね。せっかく集めたヤツを人にやっちゃったり、引越しをずいぶんしたんで陶製のヤツを割っちゃったりで、いまこれぐらいしか残ってないんだ』

"日曜娯楽版"の想い出？

金のかゝらぬ手軽さが身上

（小）机の上に並べられた鈴は、なるほど数こそ三、四十個で多いとはいえぬが、それでもた珍しいものもあり、鉄製のズッシリと重い駅鈴とかいうものもある。円形の鉄の環は馬鈴とかいうんだそうだ。シャンシャンと実にデリケートな音がする。
『鬼の面が多いのはやっぱり鬼の面の形をした魔除けの意味があるんだネ』と彼はいうが、なるほどその一つを手にとってみると、伊賀上野という字とともにかすかに薄れてはいるが『まよけ』と読める字がある。『温泉場の土産もの屋なんかでよく探すと、大てい一つや二つ変った鈴があるもんだよ。ホラ神社なんかでお詣りする前に鈴を鳴らすだろう。あれは神さまを呼ぶためなんだネ。とすると鈴というものは神を呼び悪魔を除けるという縁起のいいものなんだネ』
（さ）り気ない平凡な猫の鈴？ みたいなものの中には『日劇のなんかのショウの時の三番叟に使った鈴を一つモギって持って来ちゃった』なんてのもあるそうだ。三つになる愛娘の則恵ちゃんが『ウチの親父、いい年をしてつまらねェものを沢山持ってるもんだ』というような表情で、一番大きなヤツを持ち上げて、ガラーンと鳴らしてみていた。

つむじ曲げた日興連
根本長官らを追及
『映画審議会』から除外で
河野会長談

『映画審議会』のメンバーに興連代表がオミットされていることに対し興連ではつむじをまげ、小西寅松最高顧問を通じて関係方面へ抗議しているが、右について河野義一日興連会長は次の如く語った。
我々は興行界代表も五名加えるよう希望していたのだが誠に残念なことになった。こうなった以上、我々としては『映画審議会』の決定事項には全面的に承服し難いといってよかろう。厚生省から審議会でこう決定したがどうかといわれても、これは受けないという基本線をたてるつもりだ。今後国会運動を展開、当面の責任者たる根本官房長官、松本官房副長官にその失態を追及するつもりであるが、内閣官房側の今一応の再考を促してみるつもりだ。

ゴーゴリの『外套』を日活で映画化

日活では『ビルマの竪琴』完成後市川崑監督で『鍵之物語』を製作する。同映画はゴーゴリ原作の『外套』および『狂人日記』をまとめたもので、脚本和田夏十。主演は三国連太郎、伊藤雄之助に決定した。撮影開始は来年早々で、雪の北海道をロケ地に選んでいる。なお『ビルマの竪琴』は準備を完了、今月中旬からオープン・セット撮影を行って、十一月ビルマに二十日間のロケを行う。

『オテナの塔』宝塚で映画化
中村扇雀主演で

NHKの連続ラジオドラマ諸国物語シリーズの第四部『オテナの塔』はついに宝塚映画がその映画化権を獲得、前後篇にわけて監督稲垣浩、主演中村扇雀、久保明、青山京子、岡田茉莉子らで映画化する。この『諸国物語シリーズ』は二十七年四月第一部『白鳥の騎士』以降『笛吹童子』(第二部)『紅孔雀』(第三部)に引続いて今年一月四日から第四部として『オテナの塔』の放送を開始、約三年半にわたり連続している児童向けドラマで、第一部は新東宝、第二部および第三部が東映で映画化され『君の名は』同様、ラジオドラマから映画化した作品では好成績を収め、今年一月第四部の放送が決ると同時に、東宝、松竹、東映、日活の四社が映画化を争っていたもの。

新人山脈

平井あつ子 (NDT)



▽…『バレエが踊りたくて東京へ出て来ちゃったんです』というくらいバレエづいているこの子は、日劇ダンシングチームの十期生。そろそろ舞台での自らの位置に欲を持ってくる頃である。青森県の在で農家の末ッ子に生れたという彼女は、なるほどリンゴの様なほおと一と際目立つ色の白さとを持っている。昭和十三年一月の生れだから満十七才と八ヵ月、なるほど若いワケだ。
▽…日劇でのバレエの先生は小池女史とオリガ・サファイア女史。『バレエのレッスンならどんなにつらくても平気です』と見かけによらぬキツイところを見せるのは案外シンがしっかりしているのかもしれない。五尺三寸、十三貫。仲間内では『アッコ』の愛称で親しまれている。素質はあると見た。これからの精進を大いに期待している所以である。現住所＝世田谷区上馬町一の七木内方。

歌舞伎漫語

舞台での涙

松本幸四郎



役の性根をしっかりと掴んでこれを舞台で表現するために、日常生活のなかでも絶えず工夫をこらしていた亡き義父、吉右衛門の姿をいつも僕は思いだす。父は舞台でもよく涙をながして泣いていた。普段の時でも感きわまると泣きだすのが癖だった。父の場合、日常生活も絶えず舞台につながっていたといえよう。
先月も一周忌追善興行に際して、父の会心の芝居だった『二条城の清正』を僕が初役で勤めた。これは僕にとって実に大役中の大役であった。吉右衛門の当り役のなかのどれをやった時よりも、大へんな難かしさを感じた。清正の複雑な気持を描写することの難かしさはいうまでもない。
だが僕も、舞台の上で本当に涙をながしている自分にハッと気がついた。その涙は、父のように芸道一途のだけとはいい切れぬものがあったかもしれない。僕は清正の気持と同時に父のことを痛いほど強く感じていたのだ。そして潜在意識のなかでは、父の没後いろいろと事情の多かった劇団の前途に、明るい見通しがついてきたことへの喜びを深く感じていたのに違いない。
清正の僕は無性に涙をながしていた。さいきんでも珍らしいことだった。
【写真は幸四郎】

消えるKR『おしゃれクイズ』
早速LFから新番組登場

Yラインだのサルタナ・ルックだのとおしゃれに憂身をやつす女性に人気のあったKRの『おしゃれクイズ』が今月一ぱいでなくなる。大阪に本社のあるスポンサーP化粧品会社が、香島ラッキーの司会で朝日放送から、KRは二十七年十月から三木鮎郎、今年七月からフランキー堺の司会で放送していたものだが、このほど経営改善を理由に大阪だけ残してKRの方を廃止することになったもの。
このため早くも『おしゃれ』と同じ趣向の番組としてLFから歌謡バラエティ『歌うエアー・ライン』が登場する。司会はパイロット役のフランキーの他スチュワーデス役に宮地晴子を使い、ゲストの歌手とそのファンを対面させる趣向も採入れてある。第一回放送は十三日、ゲスト、ビショップ節子。

やぶにらみ映画

山村監督の力量示す
線の太い明るさ
『沙羅の花の峠』(日活)

▽…キビキビと歯切れのよいテンポ、そして明るい素ぼくな笑いに満ちており、笑いながらなおかつ考えさせられるものを含んでいる『蟹工船』『黒い潮』につづく第三作だが、山村聡監督はいよいよ本物であることを立証している。そして作品に通じていえる事だが彼の作品は大変線が太い。荒削りにぐいっぐいっと登場人物を描きあげている。それが非常に多勢の端役的人物にまで及んでいるので、全体としての映像は甚だ鮮明になる。得がたい味の作家といえよう。
▽…物語は大変簡単である。インターンの女子医学生(南田洋子)とそのボーイ・フレンド、弟妹たち六人が山奥へキャンプ旅行に出掛ける。そしてとある寒村、それも医者一人いない辺びな村で、盲腸炎を患っている少年を助ける話。彼女等が手別けして隣村まで医者探しに出掛け、ようやく飲んだくれ医者(山村聡)を発見、少年の一命をとりとめるのだが、その医者が獣医であったところから医師法違反に問われることになる
▽…『手術なんてとんでもねえ』と騒ぐ無知なそれでいて人の良い村人達、医者探しに苦労する青年たち、それが映画特有のスピーディーな話法でしかも実にユーモラスに描かれていて楽しい。けわしい峠の上にクレーンまで運びあげたという大掛りなロケーション(撮影中尾駿一郎)も効果をあげていて、未開のままの日本の農村らしい雰囲気がリアルに感じとれる。ラストの医師法違反云々については特に解決を得ようとしていない。しかしこの映画に活躍する若い人々の姿を通して、見る者の胸にはハッキリとした解答が明快に結論づけられるに違いない。一見に価する力作。(静)



『沙羅の花の峠』中央が山村聡と南田洋子

恐妻家の浮気は
お高くつく？

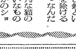


金持の恐妻家はまさにかくあるべしという見本をみせているのはジャック・ブカナン。鼻柱と虚栄の強い奥さん役には濃艶なマルティーヌ・キャロルという組み合わせ。新作フランス映画『トムソン少佐の手帳』のひとコマで、トムソン少佐に扮するブカナンが近く浮気を始めようという予備工作としてキャロルの首、耳、腕にダイヤモンドをかざってやっているところである。恐妻家の浮気の代償は相当高価につくというものか。(UP＝サン)

大映、撮影所を新設
明春から新作二本建配給へ

大映では明春四月から本格的なフィチュア二本建配給を行うことになり、このため多摩川に傍系の新製作会社を設立、ここで年間二十六本程度を製作することになった。これについて松山大映常務は『新たに設立する撮影所では、もっぱら白黒の娯楽作品をつくってゆくつもりだ』と語った。

おしゃべり横丁



運動会

笑ってるのが父兄で、つまらなそうにしているのが先生だな。
—見物

前進座二十五周年特別公演　前進座創立二十五周年記念特別公演は十九日五時半共立講堂で開催されるが、出し物は次のとおり。▽朝鮮古典劇、土方与志演出『春香伝』四幕六場▽平田兼三演出、忠臣蔵外伝『弥作の鎌腹』一幕▽福地桜痴作、花柳徳兵衛振付『二人袴』

ラジオ

11日(火)

時	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニッポン★ 1310KC
6	00 子供のシンブン◇ちえのポスト 柳内達生他 25 オテナの塔 久松保夫他	05 英語会話 松本亨 30 受信機講座 高草木要作 40 眼の衛生 中村孝	10 東西こぼれ話 高野アナ 15 コンサート 南十字星 25 トニー・ショウ	00 劇『少年宮本武蔵』 10 劇『平将門』高橋昌也他 45 スポーツニュース	00 ポツポちゃん物語 15 劇『少年探偵団』真杉和夫 35 歌 小畑実 藤山一郎他
7	00 ニュース◇天気予報 30 話の泉 渡辺紳一郎 鷹司平通 東郷青児他	00 歌劇『ル・シツド』コヴェント王立歌劇管絃団 30 明日の農民 二宮融	10 録音ニュース 20 歌うオルガン 松沢宏 30 落語『素人うなぎ』文楽	10 君の歌僕の歌 中村メイコ 高田浩吉 泉友子他 30 漫才クイズ 夢路いとし	00 ラジオ夕刊(耳の新聞) 20 花のステージ歌安川和夫 30 歌謡クイズ司会久保田勝
8	00 青空の仲間 榎本建一 厳金四郎 トニー谷 30 民謡をたずねて 唄大西玉子 佐藤松子他	00 ニュース 05 教養特集『文化統制の意味するもの』正木ひろし 林礫 中野好夫他	00 剣に生きる人々『柳生石舟斎』東野英治郎他 30 歌の風車 宇都美清 中島孝 楠トシエ他	00 家庭音楽会 審査員高山正彦 豊吉 浅倉アナ 30 連続講談『徳川家康』宝井馬琴	00 今週の花嫁花婿 三木鮎郎 勝新太郎他 30 水戸黄門漫遊記 銚子港大漁の巻 内海突破他
9	00 ニュース解説 平沢和重 15 連続放送劇『源義経』屋島の巻 岩井半四郎 市川段四郎 河村弘二他	00 芸大オペラ講座第一回発表会❶ボエーム❷椿姫 浜田尚子 永長春美 足立…	10 浪曲天狗道場 前田勝之助 相模太郎 池谷アナ 40 劇『ホガラカさん』野添ひとみ 轟夕起子他	00 歌 テイーヴ釜范 旭輝子 岸井明 楠トシエ他 30 落語❶日記帳 円右❷反魂香 三笑亭可楽	00 わたしの選曲 水ノ江滝子 阿里道子 赤い月他 30 火曜劇場『風のように』中村メイコ 長岡輝子他
10	[illegible]	[illegible]	[illegible] 『人情馬鹿物語』審多村緑郎 花柳章太郎他	00 大学受験秋期実力養成講座❶英文和訳 JBハリス❷解析Ⅰ 田島一郎	00 劇『南無三宝』本郷秀雄 15 歌美空ひばり 高田浩吉 35 関の弥太ツペ 島田正吾
11	[illegible]	[illegible]	[illegible] 大木民夫他	00 宇宙航路 糸川英夫他 30 欧州楽団めぐり	00 スポーツ・カレンダー 15 三味線の手ほどき

テレビ　★NHK★ ◆6・00『コンクールから帰って』[illegible] ★NTV★ ◆6・00 冒険絵物語『海のサブ…』[illegible] ロンニー他◆6 [illegible] 劇『ああ無情』◆8 [illegible] 郎 音丸 金馬　★KR★ ◆6・00 映画❶包丁式❷新しい石器の村◆6・35『サザエさん』◆7・00 お笑いゲーム◆7・30 バレエ『コツペリア』横山はるひバレエ団◆8・30 映画『池や小川の生物』

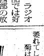
都々逸名選

小沢扇太郎選

秋とはこんなに淋しいものか　雨ににじんでいるネオン　浅草・岩崎　節子
私を泣かせに忘れた頃に　やさしい便りが届く秋　足立・矢吹　日進
意地でもとる気か又お名指しで　あいつを招んでる恋敵　木場・猿谷三十越
萎れてしまった一輪差しの　菊は貴方の来ない晩　前橋・川端　柳
甲高い声で出たのは奥さんらしい　そのまま黙って置く受話機　向島・君　福
◇
今夜は銀座をひやかすだけの　秋を淋しいふところ手　選者

はと笛

▽…青年座では最近渋谷道玄坂わきに念願の稽古場を新築、開所式のパーティを行ったが、ここへ来るには◎マークのアーチを潜って入らねばならず、呼出しの電話も隣りにある◎ホテルのもの。
▽…そこで来客の一人内村直也が関弘子をつかまえて『えらいところに建てたもんだね、貴女なんか早速ゴシップ種にされるぞ』といえば、彼女『ええく、そりゃもうそうでしょうね。弁解しないことにするんです。しかしどうせそのうちに何だ稽古場があんのか、ということがみんなに知れ渡るでしょ。それから先ですよ、安心してお隣りを利用できるのは』とは恐れ入った深謀遠慮だね。【写真は関弘子】



その道をきく

どんな商売でも、権威、成功者とよばれる迄には、それ相当の苦労を乗り越えたか？“その道をきく”のは、以って他山の石として……

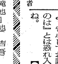
労して遇す人材の店
十字屋テーラー　背負い立つ青年社長



KK十字屋テーラー　社長 佐藤欽一氏

紳士服で王冠印といえば、着心地がよく長持ちすることで絶対的な好評を博している。これは業界の雄として躍進をつづける『KK十字屋テーラー』の製品だ。
本社は台東区田島町九三、卸部は千代田区豊島町九にあるが、十字屋をしてここまで発展せしめた力の人―社長の佐藤欽一氏は若冠三十五才という。七十余人の工員、社員の陣頭に立って慈父とも慕われ、業界の鬼ともいわれて重きをなしているが、決して労せずしてここに至ったのではない。
十五才にして業界に入り『人生は無理は禁物』と地道に歩みながら、コツコツと力を貯え、昭和十五年独立した。戦争中一時閉鎖したこともあるが、二十二年には再開、以来発展の一途を辿って来た。
“専務その他よき人材が得られたからどうやらこうして来られたのですヨ”と謙遜して語る氏の風貌には到底三十五才の人とは思えぬ重厚さがある。和やかなうちにキビキビした店のふん囲気も、この社長の下にこそ生れたものであろう。趣味は釣とか。

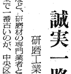
人の和を尊び誠実一路を歩む
研磨工業の雄・和波義雄氏



和波研磨材工業KK　社長 和波義雄氏

砥石など、研磨材の専門業者として関東で一番古いのが、中央区日本橋茅場町一ノ六の『和波研磨材工業KK』である。昭和十年の創業だから、既に二十年の歴史を有するが、この道における二十年は他の近代企業の数十年に当る労苦の道であった。
というのは、研磨材は非常に需用の限られた品種で、しかも一度買えば十数年も使用に耐えるという所から、大かたの定説は独立企業としては成り立たぬとされていたのだ。だから、大多数の業者は他にベルトとか、大工道具、家具品などを併売して息をついていた。
これを独立の企業として、販路を拡充し、品質を改良して需要を一手に集め、遂に今日の大をなしたのが即ち『和波』の社長和波義雄氏なのである。
業界入りは大正七年。昭和十年独立して七転八起の波乱の中にこの道を生き通し、二十八年七月から三十年七月までは組合の理事長を勤めたほどの信望を得た。
現在の『和波』は資本金大きくなり従業員五十名、四日市には大工場を有し、文字通り斯界第一の存在を誇っているのも、この労苦にして始めて得た尊い結実なのである。
誠実な人で、自分を殺しても社内や業界の和をはかるという。自分の苦労を決してひかれかすことなく、苦労したが故にこそ、後輩にこれ程の苦労を味わせたくないとする思いやりがある。したがって、社員も氏を慈父の如く慕って協力すれば、氏も店員の独立の一[illegible]

沈滞の業界に活
室内装飾に賭ます谷氏



KK谷傳一商店　社長

[illegible]

訂正

五日付『その道をきく』欄掲載の[illegible]